

社会資本総合整備計画														事後評価書		令和07年07月14日	
計画の名称	防災情報伝達設備整備計画																
計画の期間	令和06年度 ～ 令和06年度（1年間）												重点配分対象の該当				
交付対象	壱岐市																
計画の目標	本市が整備している告知放送システムは、平成16年の合併以前に整備されたものである。また、現在導入しているシステムのメーカーが令和7年度末をもって告知放送事業から撤退するため、新たなシステムを整備・導入する必要がある。 そこで、長崎県離島振興計画（壱岐島地域振興計画 13 国土保全施設等の整備その他の防災対策に関する事項）に基づき、令和6年度を目途に新たなシステム構築及び整備を行うと共に壱岐市ケーブルテレビ施設データ放送システムと連携し、個人のスマートフォンに情報を配信することで、島民のほか、観光客へも情報を伝達できるものとし、今まで以上に災害時における安全安心を確保することで、壱岐市への移住者の増加を図る。																
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		112	A	112	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%		

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6		R6
1	島内住民に対する新たな告知放送システムのカバー率			
	島内住民に対する新たな告知放送システムのカバー率を測定する。 （新たな戸別受信機の導入数）／（彦岐市内の世帯数）	0%	%	17%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域活性化事業	A11-001	定住基盤	離島	壱岐市	直接	壱岐市	－	－	防災情報伝達設備整備事業	センター制御装置等更新整備、戸別受信機・防災非常用電源導入	壱岐市	■					112		－
											小計						112		
											合計						112		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
壱岐市 危機管理課において実施	R7.3
	公表の方法
	市ホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	事後評価（R7.3）までの目標を達成しており、災害時における情報伝達手段の拡充に寄与することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
災害時における確実な情報伝達を図るために、以降についても新たな個別受信機の整備を推進する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	島内住民に対する新たな告知放送システムのカバー率		
	最 終 目標値	17%	
	最 終 実績値	17%	